

いまをだいじに

夢を持ち なかよく かしこく たくましく 生きる室っ子をめざして
～いまをだいじに なかまをだいじに～

校長 宮脇 真一

毎日の教育活動への御協力ありがとうございます。明日から夏休みです。暑さ対策のため、今日の集会はオンラインで行い、「いのち」を守ること、互いの「きもち」を大事にすることを中心には話をしました。

先日、町の会議でこどもたちの「自転車による危険な行為」「路上での危険行為」について、役場に心配の声が寄せられているとの話を聞きました。その中には「路上での危険行為」はこどもだけでなく、おとなも一緒であったとのことでした。

町でも様々な方法で注意喚起を行うとともに、環境の改善に努めるとのことです。熱中症、交通事故、水難事故、雷への備えなど、自分の身を守ることへの備えについて、折を見て家庭でもこどもたちと話していただければと思います。



100 冊超え。おめでとう
(2025/7/18 撮影)

ふるさとの誇り ～5・6年生が、応援メッセージを作成～

大きな舞台で活躍する先輩や地域の方の姿は、こどもたちの憧れであり勇気をもらえる機会です。

今回、5年生は工場見学でお世話になるホンダ熊本の都市対抗野球出場、6年生はプロ野球で活躍が期待される本校卒業生の萩尾匡也さん（巨人）への応援メッセージを作成しました。作成したメッセージは、様々なルートを通して届けられる予定です。

（5年生の取組は熊日新聞に掲載予定）



届け！！（2025/07/17 撮影）

学びの実態は？ ～全国学力・学習状況調査の結果から～

4月に6年生を対象として実施された全国学力・学習状況調査の結果が公表され、学習の定着状況をみる国語、算数、理科の調査で、室小のこどもたちはで国及び熊本県の平均全て 2～7ポイント上回りました。また、学習の状況をみる質問紙調査では、「毎日の家庭での学習時間」「タブレットを活用した学習時間」などの学びへの取組、「学校に行くのが楽しい」「友だち関係に満足している」などの学びに向かう環境についても、肯定的な割合が国及び県よりも高いことがわかりました。一方で、今後の取組への課題として、自分の考えを表現すること、学びをくらしの中に生かしていくことについては、まだ伸びしろがあることも確認できました。

調査に参加したのは6年生ですので、この調査結果は室小で5年間学んだ成果が表れます。6年生は個人票を本日返却し、夏休み中に取り組む内容を自ら見いだす資料とするよう指導しています。また、質問紙調査による学習状況の改善は、今後の教育活動の充実を図るよう、分析と具体的な手立ての確認を校内研修で取り組みます。

こどもたちの活動の様子は、本校 HP (<https://es.higo.ed.jp/muro/>) でも公開しています。